

平成 30 年度大学機関別認証評価における「高評価事項」および「指摘事項」

◎高評価事項

〈優れた点〉

2-4 学生サービス

○大学独自の給付型奨学金制度が充実しており、貸与型奨学金との併用が可能で、学生の経済的負担の軽減に資する点は高く評価できる。

◎指摘事項

〈改善を要する点〉

5-3 管理運営の円滑化と相互チェック

○2 人の監事に対する理事会及び評議員会への案内について、毎回1 人の監事に理事会、もう1 人の監事に評議員会へと限定して案内を出しているが、監事の役割を鑑み、2 人が理事会及び評議員会に同時に出席できるよう、開催の案内方法等についての見直しを行うよう改善を要する。

（改善状況）

平成30年12月開催の理事会、評議員会から2人の監事へ開催案内を送付するように改善した。

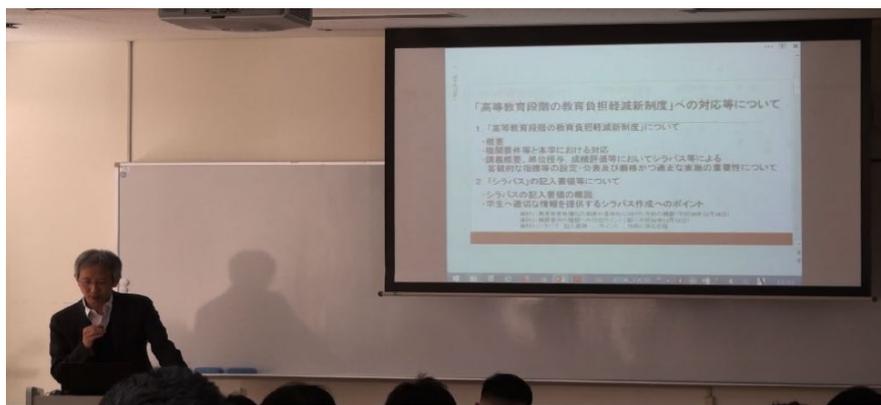
〈参考意見〉

3-1 単位認定、卒業認定、

○シラバスの記載内容については、一部の科目の授業計画や成績評価方法等について記入漏れがあり、対応が望まれる。

（改善状況）

平成31年1月25日（金）に全専任教員対象としたシラバス記載についての全学説明会を開催し、記載漏れがないように改めて促した。また、非常勤教員も含めてシラバス記載漏れ等についての確認を学科長、科目群責任者等で行うこととした。



5-1 経営の規律と誠実性

○学生の安全確保と防災意識の向上を図るためにも、学生を対象にした避難訓練を定期的に実施することが望まれる。

（改善状況）

平成31年1月18日（金）に学生を対象にした防災・避難訓練を実施した。また、防火・防災管理委員会で今後も定期的に実施していく事を確認した。



身を守る訓練



避難訓練